

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
原価基準－償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法について
定率法により減価償却を実施している。
- (3) リース取引の処理について
リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (4) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	300,000,000			300,000,000
投資有価証券	200,000,000			200,000,000
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
特定資産				
自主事業調整積立金	75,066,922	17,612	0	75,084,534
小 計	75,066,922	17,612	0	75,084,534
合 計	575,066,922	17,612	0	575,084,534

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	300,000,000	(300,000,000)	－	－
投資有価証券	200,000,000	(200,000,000)	－	－
小 計	500,000,000	(500,000,000)	－	－
特定資産				
自主事業調整積立金	75,084,534	－	(75,084,534)	－
小 計	75,084,534	－	(75,084,534)	－
合 計	575,084,534	(500,000,000)	(75,084,534)	－

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	※時価	評価損益
神奈川県第92回公募公債(5年)	100,000,000	97,950,000	△ 2,050,000
福井県令和5年度公募公債(5年)	100,000,000	97,220,000	△ 2,780,000
合 計	200,000,000	195,170,000	△ 4,830,000

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団補助金	荒川区	0	91,219,385	91,219,385	0	-
合 計		0	91,219,385	91,219,385	0	